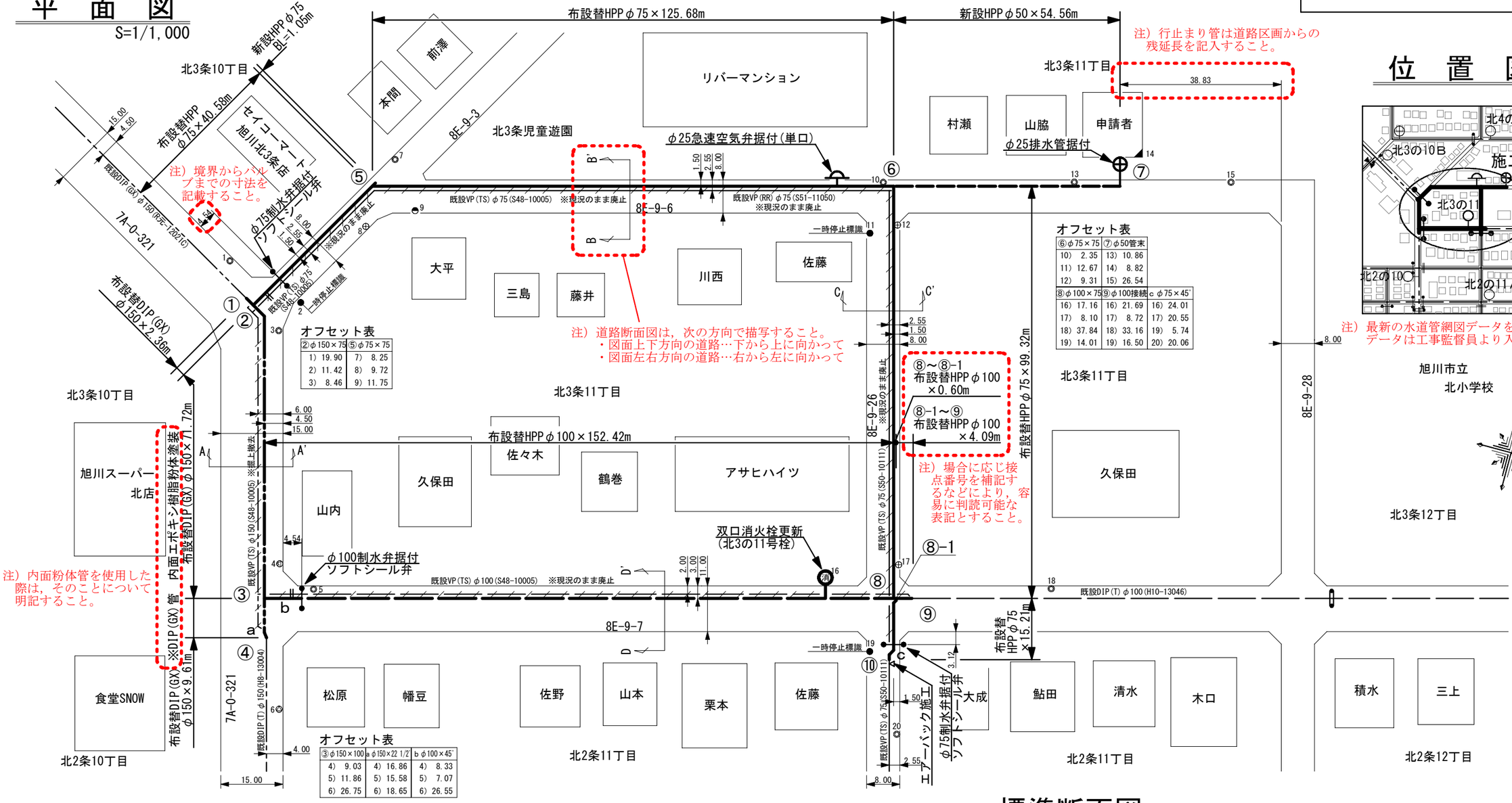
平　面　図

S=1/1,000



位　置　図

注）最新の水道管網図データを用いること。
データは工事監督員より入手すること。

施工箇所一覧

・北2·3条10·11丁目

・上常盤町1丁目

注）工事監督員が指定する事項を記載すること。

布設替	0	0	0	0	0	0	0	0
新　設	0	0	0	0	0	0	0	0
消火栓更新	0	0	0	0	0	0	0	0

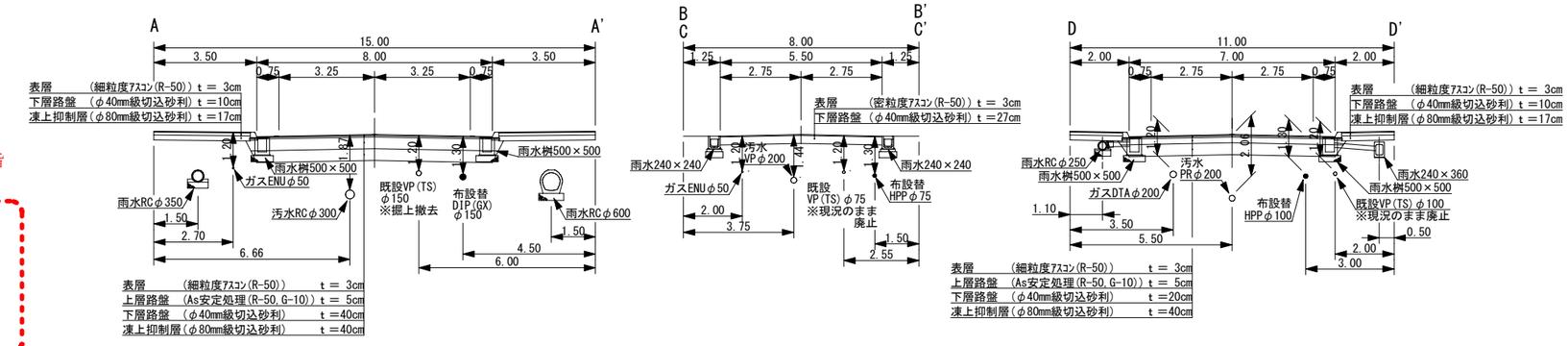
注）工事の内容について，簡潔に記載すること。
スリーブ被覆をした場合は，その旨を記載すること。

※道路工事に伴う配水本管布設替（③～⑧）
※塩ビ管対策による配水本管布設替
（①～②～③～④，②～⑤～⑥～⑧～⑩）
※給水申請による配水本管布設替（⑥～⑦）
※DIP管　内面エポキシ樹脂粉体塗装管使用，ポリエチレンスリーブ被覆
※HPP管　ナイロンスリーブ被覆

しゅん功図			
工番	○○○○○	しゅん功年月日	令和○年○月○日
工事名	○○○○○○○○○○○○工事		
水道施設　課　水道建設　係		監督員	○○　○○
請負業者	○○○○○○○	現場代理人	○○　○○
図面番号　4　枚の内　1　号		縮尺	図示
旭川市水道局			

標準断面図

S=1/200



配管詳細図

注）天じんから地表面までの高さを記載すること。継足キーを使用した場合は，明示すること。

注）メーカー規格品の場合は，寸法値を記載すること。

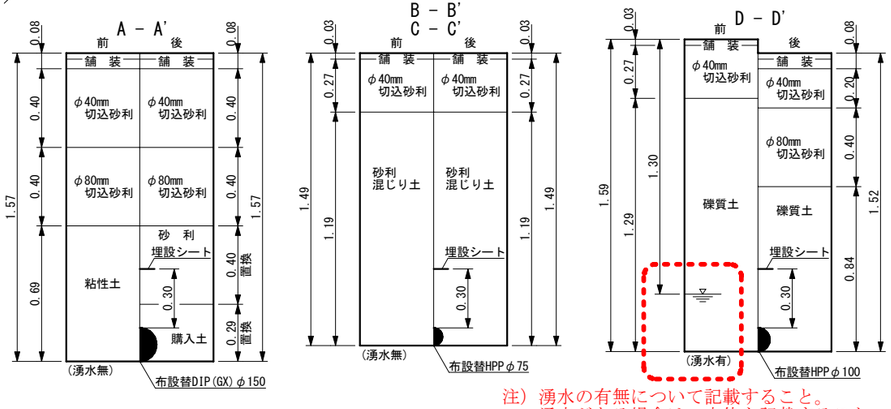
注）湧水の有無について記載すること。
湧水がある場合は，水位を記載すること。

注）既設管の状況を図示し，接続箇所を明示すること。

注）他の埋設物の位置について，離隔等を明示すること。

注）エアーバック工法を採用した場合，施工位置を図示するとともに分水栓等から地表面までの高さを明記すること。

土質区分図



施工箇所一覧

・北2·3条10·11丁目

・上常盤町1丁目

※道路工事に伴う配水本管布設替（③～⑧）
※塩ビ管対策による配水本管布設替
（①～②～③～④，②～⑤～⑥～⑧～⑩）
※給水申請による配水本管布設替（⑥～⑦）
※DIP管　内面エポキシ樹脂粉体塗装管使用，
ポリエチレンスリーブ被覆
※HPP管　ナイロンスリーブ被覆

資材取扱店名	○○○○○○
使用資材名	メーカー
鋳鉄管(GX)	○○○○○○
鋳鉄異形管(GX)	○○○○○○
押輪·G-Link	○○○○○○
HPP管	○○○○○○
HPP異形管	○○○○○○
HPPﾒｶ異形管	○○○○○○
異種管継手	○○○○○○
PV-J	○○○○○○
離脱防止金具	○○○○○○
制水弁(HPP)	○○○○○○
制水弁筐	○○○○○○
空気弁	○○○○○○
空気弁筐	○○○○○○
エアーバック	○○○○○○

布設替	○	○	○	○	○	○	○	○
新　設	○	○	○	○	○	○	○	○
消火栓更新	○	○	○	○	○	○	○	○

しゅん功図			
工番	○○○○○	しゅん功年月日	令和○年○月○日
工事名	○○○○○○○○○○○○○工事		
水道施設　課　水道建設　係		監督員	○○ ○○
請負業者	○○○○○○○	現場代理人	○○ ○○
図面番号　4　枚の内　2　号		縮尺	none scale
旭川市水道局			